

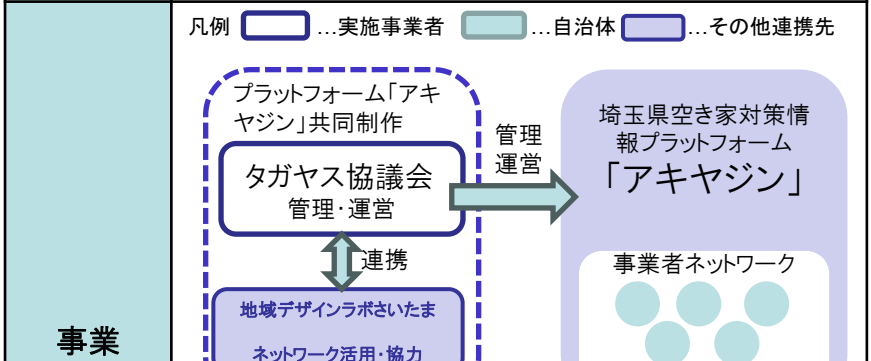
タガス協議会

事業概要	埼玉県下で本業を持ちながらも地域に根付いた空き家対策に取り組む団体や事業者を発掘・取材し、その取組みを幅広く発信する情報発信プラットフォームと、情報交流を行うネットワークプラットフォームの構築を行った。これらを通して、取組団体や事業者の社会的位置づけを高めるとともに、他事業者の取組の輪を広げ、地域的広がりを持った空き家対策の土台を構築する。
-------------	---

事業者情報	
団体名	タガス協議会
所在地	東京都杉並区
設立時期	2023年1月
団体HP	https://www.tagayasu.or.jp

取組内容及び成果
<p>① さいたま市を中心とした埼玉県下における空き家対策に取り組む団体・事業者等の発掘</p> <p>タガスメンバー及び連携先である地域デザインラボさいたま(以降、ラボたま)の埼玉県下ネットワークを駆使し、空き家対策に取り組む団体・事業者をリストアップ。その中から本年度は5事業者を抽出して取材を実施した。</p>



活動地域	埼玉県下
-------------	------



事業スキーム	<p>タガス及び地域デザインラボさいたまのネットワークを活用し、埼玉県下で空き家対策を通したまちづくりを実践している事業者や団体、個人を発掘。タガスが取材及びコンテンツ化を行い、情報発信プラットフォーム「アキヤジン」を構築した。あわせて、団体・事業者、個人をネットワーク化させ、取組の輪を広げる準備を行っている。</p>
---------------	--

<p>② 取材による取組事例のコンテンツ化</p> <p>①により、事業者の参考になる、または取組意欲の啓発につながる情報項目を検討し、それを元に取材を実施した。</p>

<p>③ 事業者間ネットワークの構築</p> <p>①により発掘された団体や事業者が、相互の情報交換が可能なネットワークを構築し、空き家対策を通したまちづくりの輪を広めるための土台づくりを行った。</p> <p>本年度は、多くの団体・事業者が参加できるよう、SNSグループによる緩やかなネットワークとし、徐々に組織体制、サービス提供体制を強化していく</p>

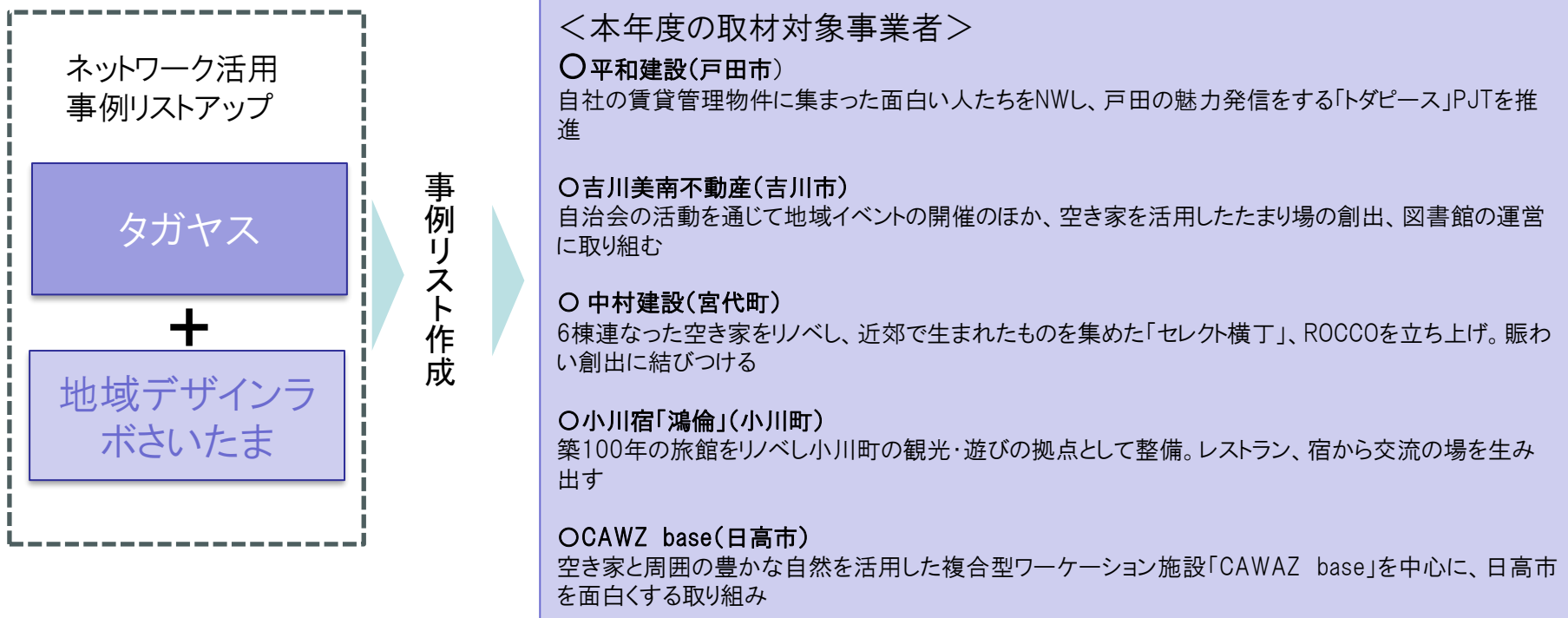
<p>④ 情報発信プラットフォームの構築</p> <p>②より生成されたコンテンツを社会的に発信するための情報発信プラットフォーム(アキヤジン)を構築した。コンテンツは一時的なものではなく、空き家対策に取り組む団体や事業者の社会的位置づけの向上を図る。</p>	 
--	---

空き家対策まちづくりを行う団体・事業者の発掘とコンテンツ化

タガス及び地域デザインラボさいたまのネットワークを活用し、埼玉県下で空き家対策まちづくりを行う団体・事業者、個人をリストアップ。その中から5事例を抽出して取材を実施している。

取材にあたっては、各事例の特徴を浮かび上がらせるとともに、可能な限り横ぐしを通し、他の活動団体・事業者の参考となり、未活動の団体・事業者の発意を促せるよう取材戦略を練っている。

本年度は、本取組みの主旨を明確化することを重要視し、空き家の利活用事例を中心に抽出しているが、空き家発生の未然対策や空き家管理、さらには空き家を通じた地域の住生活の質の向上、地域価値の向上に資する幅広い事例を抽出していく予定である。



空き家対策まちづくり情報発信プラットフォーム「アキヤジン」

埼玉県は、高度な都市機能の集積があり、まちとしての魅力も高まっている。

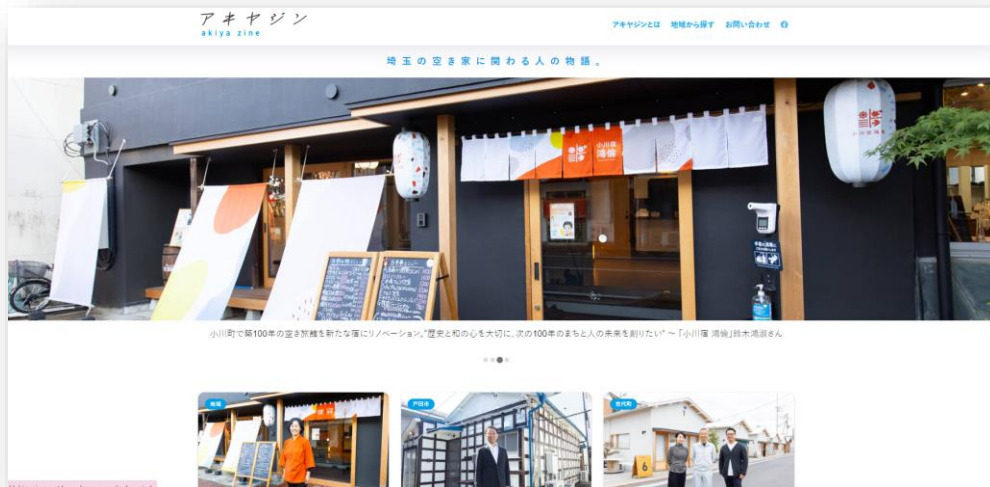
まちづくり分野では、優良な開発案件では高い知名度をみせているが、地域密着型のまちづくりのイメージが強いとは言い切れない。

一方、地道ながらも地域に貢献するまちづくりを地域密着型で行っている事業者や団体は多く存在する。

世界的な潮流であるESGやSDGsの流れからも、このようなソーシャルな活動を地道に行っている事業者や団体、個人（以下、活動者）は、社会的に正しい評価をされるべきであるが、プロモーションの観点からもそれに至っていない。

そこで、埼玉県下で、目立たないながらも地域密着型で地域価値の向上に資するまちづくり活動を行っている活動者を発掘し、それをコンテンツ化した上で積極的な情報発信を行うことにより、活動者の社会的評価を高めるとともに、埼玉県をまちづくりのまちとしてのブランディングを行っていく。

さらに、活動者のネットワークを構築することにより、相互の情報共有を行い、活動者の新たな展開及び新たな活動者の誘発を行っていく。



<https://akiyazine.net/>

アキヤジンの「ZINE」とは、個人が自由に創作する小冊子のことを意味しており、Magazineの「ZINE」が語源とも言われています。空き家人が取り組む地域のキラキラとした取り組みの情報を、あまり形式ばらずに小冊子のようにまとめて地域の皆さま、そして全国の皆さまにお届けする。それがアキヤジンです。アキヤジンの取り組みを通して、“まちづくりのまち埼玉”の輪を皆さまと一緒に広げていきましょう。

空き家対策まちづくりを行う団体・事業者のネットワーク化

本事業で取り上げような地域密着で地道な取組みを行っている団体・事業者は、多角的な展開を行っているわけではなく、個別的な課題に対して取組みを行っているため、他の取組みの情報を得たり、情報交換を行う機会が少ない。

埼玉県下における空き家まちづくりの輪を広げるためには、取組みを行う団体・事業者のネットワークをつくり、ノウハウや悩みの共有を行いながら、持続的な取組みにつなげていく。

まずは、ハードルをあげずに緩やかなネットワークからスタートすべく、SNSを活用したつながりからスタートする。このSNSはタガヤスが管理し、様々な情報提供サービスを行う。

ネットワーク参加者が一定数に増えた段階で組織化を行い、空き家まちづくりの更なる展開につなげていく。

